

第 28 回日本脳低温療法・体温管理学会学術集会

スポンサーシップ趣意書

ランチョンセミナー・共催・付設展示会・広告・寄付

募集のご案内

2025 年 2 月

ご挨拶

テーマ:「体温コントロールによる集学的治療」

第28回日本脳低温療法・体温管理学会を2025年7月26日(土)に東邦大学医療センター大森病院で開催させていただくこととなりました。関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

体温はバイタルサインの一つです。安全に体温をコントロールするため、中枢温モニタリング方法の開発や、冷却・加温装置の開発が行われてきました。また、臨床では頭部外傷患者や心停止患者の脳保護を目的とした体温管理が検証されてきました。特に心停止患者では血流再開前もしくは再開時に低体温療法を実施し、ICU収容後は体温上昇を防ぐ体温管理が行われるようになってきました。血流再開前はエネルギー障害が主病態ですが、血流再開直後は炎症が主体となり、ICUに収容される頃にはタンパク合成障害やその他のメカニズムに軸足が移っていきます。病態に合わせて体温管理も変更する必要があると考えられます。

近年、熱中症が社会問題となり、脳保護を中心とした治療法の開発が求められています。熱中症では受傷時の脳温により病態が異なると考えられます。基礎医学領域の知見に基づき治療法を考えていく必要があります。

上記のような急性期病態の体温コントロールは生命管理に直結し、臨床応用には基礎医学の知見が必要です。本学会は脳外科医、救急医、循環器内科医、麻酔科医、救命士等が集まり知識を共有するフランクな雰囲気を持っています。そこで本学術集会を「体温コントロールによる集学的治療」と題しました。体温のコントロールには新しい医療機材の情報も必要です。企業の皆様の商材を参加者に伝え、集学的治療を支える学会にしたいと考えています。有意義な学会にすべく、皆様方のお力添えを賜りますようお願いいたします。

第28回日本脳低温療法・体温管理学会学術集会 会長

東邦大学医療センター大森病院 麻酔科教授

武田 吉正

第 28 回日本脳低温療法・体温管理学会学術集会 概要

学 会 の 名 称	第 28 回日本脳低温療法・体温管理学会学術集会
会 長	武田吉正 東邦大学医療センター大森病院 麻酔科
会 期	2025 年 7 月 26 日(土)、27 日(日)
会 場	羽田 イノベーションシティ PiO PARK 東京都大田区羽田空港 1-1-4 Haneda Innovation City ZONE K 201
テーマ	【体温コントロールによる集学的治療】
参加予定人数	250 名(予定)
大会事務局	東邦大学医療センター大森病院 麻酔科 内 石川 慎一 〒143-8541 東京都大田区大森西6丁目11-1 TEL: 03-3762-4151(代表) FAX: 03-3765-8022
運営事務局	株式会社学会サービス 南條 隆一郎 〒150-0032 東京都渋谷区鶯谷町 7-3-101 TEL:03-3496-6950 FAX:03-3496-2150

学会専用口座

口座名義:第 28 回日本脳低温療法・体温管理学会学術集会 会長 武田吉正
(ダイ28カイニホンノウテイオンリョウホウタイオンカンリガツカイガクツジュツシュウカイ カイチョウ
ウ タケダヨシマサ)
口座番号:三井住友銀行 蒲田支店(239) 普通口座 8027274

日本脳低温療法・体温管理学会 幹事名簿

幹事長	木下浩作	日本大学医学部救急医学系救急集中治療医学分野
幹事	相引眞幸	医療法人社団東光会 八王子山王病院救急科
幹事	稲栴丈司	宇都宮済生会病院 脳神経外科学
幹事	井上明彦	兵庫県災害医療センター 救急部
幹事	茨 聡	鹿児島市立病院総合周産期医療センター 新生児科
幹事	岩田欧介	名古屋市立大学小児科
幹事	上田守三	緑秀会 田無病院
幹事	奥寺 敬	
幹事	笠岡俊志	熊本大学医学部 災害医療教育研究センター
幹事	加藤庸子	藤田医科大学ばんだね病院 脳神経外科
幹事	黒岩敏彦	社会医療法人 信愛会 暁生会脳神経外科病院
幹事	黒田泰弘	香川大学医学部附属病院 救命救急センター
幹事	小畑仁司	大阪医科薬科大学 脳神経外科学教室
幹事	坂本哲也	公立昭和病院
幹事	櫻井淳	日本大学医学部 救急医学系 救急集中治療医学分野
幹事	清水直樹	聖マリアンナ医科大学 小児科学教室
幹事	清水正樹	埼玉県立小児医療センター 未熟児新生児科
幹事	末廣栄一	国際医療福祉大学医学部成田キャンパス 脳神経外科
幹事	鈴木倫保	医療法人社団 綾和会 間中病院 脳神経外科
幹事	砂川玄志郎	国立研究開発法人 理化学研究所 生命機能科学研究センター
幹事	武田吉正	東邦大学医療センター大森病院 麻酔科
幹事	武山直志	愛知医科大学 救命救急科
幹事	田原良雄	国立循環器病研究センター心臓血管内科
幹事	土肥謙二	昭和大学医学部 救急災害医学講座
幹事	内藤宏道	岡山大学学術研究院医歯薬学域 救命救急・災害医学講座
幹事	長尾 建	
幹事	永山正雄	国際医療福祉大学成田病院 脳神経内科学・予防医学
幹事	錦見満暁	広島大学 救急集中治療医学
幹事	西田 修	藤田医科大学医学部 麻酔・侵襲制御医学講座
幹事	野々木宏	大阪青山大学 健康科学部
幹事	服部友紀	名古屋市立大学医学研究科 先進急性期医療学分野
幹事	林 成之	
幹事	一ニ三亨	聖路加国際病院 救急部 救命救急センター
幹事	本多 満	東邦大学医療センター大森病院 救命救急センター

幹事	前川剛志	和同会片倉病院
幹事	宮城知也	一ノ宮脳神経外科病院
幹事	山本順寛	
幹事	横堀将司	日本医科大学大学院医学研究科 救急医学分野
幹事	渡部剛也	博愛会病院 脳神経外科

開催計画の概要(予定)

日時	7 月 26 日(土)	7 月 27 日(日)
午前		一般口演 特別講演 シンポジウム 共催セミナー
午後	開会 幹事会 シンポジウム 一般口演	ランチョン CM 特別講演 共催セミナー 一般口演 閉会

予算計画書

※消費税 10%にて計上しております。

■収入の部 (単位:円)

項目		単価	数量 単位	金額(円)
I 参加費収入				1,600,000
	学会参加費	10,000	150 名	1,500,000
	抄録集販売	2,000	50 冊	100,000
II 広告関係費				1,056,000
	プログラム・抄録 集広告費			
	表 4	165,000	1 社	165,000
	表 2	110,000	1 社	110,000
	表 3	110,000	1 社	110,000
	後付 1 ページ	55,000	5 社	275,000
	後付 1/2 ページ	33,000	12 社	396,000
	バナー広告	110,000	2 社	220,000
III 商業展示出展料				2,640,000
	小間出展料と ランチョン CM	330,000	6 小間	1,980,000
	小間出展料	165,000	4 本	660,000
IV 共催セミナー				770,000
	共催セミナー	770,000	1 社	770,000
V その他				600,000
	補助金			100,000
	その他寄附			50,000
合計(消費税 10%含む)				6,864,000

■支出の部（単位:円）

		合 計
I 事前準備関係費		3,470,000
1	一般準備経費	0
2	財務会計費	30,000
3	運営準備関係費	600,000
4	企業協賛関係費	180,000
5	総務・広報関係費	10,000
6	接遇関係費	0
7	プログラム関係費	800,000
8	事前登録関係費	0
9	通信費	250,000
10	会議費	100,000
11	制作費	1,500,000
II 当日運営関係費		2,930,000
1	会場関係費	0
2	機材関係費	1,720,000
3	看板・ポスターパネル関係施工費	500,000
4	運営要員関係費	300,000
5	展示会場関係費	100,000
6	飲食会合関係費	250,000
7	招待者関係費	250,000
8	諸雑費	30,000
III 事後処理費		24,4000
合 計		6,864,000

共催セミナー 募集要項

■ 午前または午後の60分～90分間(予定)1枠 募集(予定)

第27回日本脳低温療法・体温管理学会学術集会と各企業の共催とします。

掲載表記(チラシ、看板)は以下の通りとします。

共催: 第28回日本脳低温療法・体温管理学会学術集会

〇〇〇〇 株式会社

複数社にてご共催の場合の掲載表記は以下の通りとします。

共催: 第28回日本脳低温療法・体温管理学会学術集会

〇〇〇〇株式会社 / □□□□株式会社

種類	開催日	席数 (シアター)	共催費 (10%税込)	募集枠数
共催セミナー (60～90分) 予定	7月27日(日)	150席	¥770,000	1枠

■ 「共催金額(開催費)」に含まれる項目

開催会場の使用料・控室料(時間指定)

プロジェクター、会場内外のPC、スクリーン、マイク等の基本機材・物品一式

オペレーター(PC・照明・音響)、会場内外の係員(弁当配布、会場内進行・アナウンス)

■ 含まれない別途項目

演者・座長に対する謝礼金・旅費・宿泊費・飲食関係費

追加機材関係

リーフレット作成費

(ご作成の場合は、当学会名、貴社名の順に記載を頂き、共催の記載を入れて頂きます)

ようお願いいたします。なお、作成自体の有無に関しましてはお任せ申し上げます)

■ お申込みについて

申込に関する期限設定は特にございませんが、各枠とも決定優先とさせていただきます。

あらかじめご容赦ください(次頁のお申込書をご利用頂ければ幸いです)

座長・演者・テーマの選定は原則として学会にお任せいただきます。希望がある場合はお知らせ下さい。

一切の精算は学会終了後とさせていただきます。

第 28 回日本脳低温療法・体温管理学会

スポンサードセミナー 共催お申込書

FAX : 0 3 - 3 4 9 6 - 2 1 5 0 までお送りください

年 月 日

貴社名: _____

ご担当者様: _____

ご住所: 〒 _____

TEL: _____ FAX: _____

E-mail: _____ @ _____

ご希望の日程: _____

広告募集要項① プログラム・抄録集広告掲載

プログラム・抄録集制作費見込み 1,056,000 円(税込)

① 発行部数: 300 部 (予定)

② 広告料収入見込:1,056,000 円(税込)

表 4 165,000 円×1 社 (カラー)

表 2 110,000 円×1 社 (カラー)

表 3 110,000 円×1 社 (カラー)

後付 1 ページ 55,000 円×5 社 (モノクロ)

後付 1/2 ページ 33,000 円×12 社(モノクロ)

③版型・頁数:A4版・70 ページを予定

④広告の掲載にご賛同頂けましたら、次頁のお申込書をご利用の上お申し込み頂ければ幸いです。

⑤広告原稿の印刷用データ(PDF)は、当運営事務局まで添付でご入稿ください。

*15MB までお送りいただけます。※広告入稿締切 2025 年 5 月 2 日(金)

⑥一切の精算は学会終了後とさせていただきます。

広告募集要項② バナー広告・学会ウェブサイト掲載

広告募集要項②バナー広告・学会ウェブサイト掲載

①ウェブサイト・バナー広告掲載料/1口 110,000 円(税込)

当学会ウェブサイトのトップページ(<https://jabh28.webnode.jp/>)に掲載させていただきます。

媒体作成費:132,000 円(税込)

掲載社数:2 社(予定)

②広告の掲載にご賛同頂けましたら、次頁のお申込書をお送り頂ければ幸いです。

③掲載データの概要

形式:JPEG および PNG

サイズ(ピクセル/pix):タテ 60×ヨコ 210 以内

容量:40KB 以内

掲載は、データ到着後から学会終了までとさせていただきます。当運営事務局までメール添付でご入稿ください。

④一切の精算は学会終了後とさせていただきます。

広告募集要項③ ネックストラップ広告

広告募集要項③ネックストラップ広告

本広告企画にご賛同の際には、ストラップに当学会名と貴社ロゴ等を印刷し、当運営事務局までご納品ください(製作本数:500 本 ※予備含む)。掲載費は無料です。

※サイズ、デザイン等に関しましては、確定後に別途ご相談させていただきます。

※2025 年 4 月末日までにお申し込みください。1 社決定優先とさせていただきます。

第 28 回日本脳低温療法・体温管理学会
広告掲載お申込書（プログラム・抄録集、ウェブサイト、ストラップ）
FAX：03-3496-2150までお送りください

年 月 日

※ご希望ページの右空欄に○印をご記入ください

※金額は全て税込です

表 4（ウラ表紙表面）／1 枠	165,000	
表 2(ウラ表紙裏面)／1 枠	110,000	
表 3(ウラ表紙表面)／1 枠	110,000	
後付(1 ページ)	55,000	
後付(1/2 ページ)	33,000	
ウェブサイト・バナー広告	110,000	
ネックストラップ広告	無料(現物納品)	

貴社名／貴団体名：_____

御担当者様：_____

御住所：〒_____

TEL： FAX：_____

E-mail： _____@_____

機器展示会＋ランチョン CM 募集要項

機器展示＋ランチョン CM 出展料 330,000 円(税込)

①機器展示ブース

- (1) 会場 東邦大学 5 号館講堂前(予定)
- (2) 1小間あたりのエリア:幅 170cm
- (3) 付属設備:長テーブル 1 本、椅子 2 脚
- (4) 社名表示・テーブルカバー、フラッグ等はお持込みください。
- (5) 電源使用の際にはお申し出ください(大容量の供給設備はございません)
- (6) 搬入・搬出についての詳細(時間帯等)は、会期前に事務局よりご連絡いたします。

②ランチョン CM

- (1) 展示ブースでは商品を示しつつ有用性を説明することができますが、展示ブースに来なかった人には説明できません。昼食時間帯に会場で商品の説明を行っていただきます。座長は大会長が行います。商品説明時間は各社 10 分(入れ替えがあるため実質 8 分)です。あらかじめ大会長と打ち合わせを行い、訴求効果を高めます。説明を聴くことで展示ブースを訪れる参加者が増加します。
- (2) 会場 東邦大学 5 号館講堂

出展にご賛同頂けましたら、お手数とは存じますが、次頁のお申込書をご利用の上お申し込み頂ければ幸いです(締切:2025 年 4 月末日)

一切の精算は学会終了後とさせていただきます。

機器展示会募集要項

①機器展示ブース

- (1) 1 ブースの出展料 165,000 円(税込)
- (2) 会場 東邦大学 5 号館講堂前(予定)
- (3) 1小間あたりのエリア:幅 170cm
- (4) 付属設備:長テーブル 1 本、椅子 2 脚
- (5) 社名表示・テーブルカバー、フラッグ等はお持込みください。
- (6) 電源使用の際にはお申し出ください(大容量の供給設備はございません)
- (7) 搬入・搬出についての詳細(時間帯等)に関しましては、会期前に事務局よりご連絡いたします。
- (8) 出展にご賛同頂けましたら、お手数とは存じますが、次頁のお申込書をご利用の上お申し込み頂ければ幸いです(締切:2025 年 4 月末日)
- (9) 一切の精算は学会終了後とさせていただきます。

第 28 回日本脳低温療法・体温管理学会
機器展示会＋ランチョン CM 機器展示会
お申込書

年 月 日

	必要な小間数をご記入下さい
機器展示＋ランチョン CM	
機器展示	

貴社名／貴団体名：_____

御担当者様：_____

御住所：〒_____

TEL：_____ FAX：_____

E-mail：_____@_____

開催資金寄付 募集要項

- (1) 募金名称: 第 28 回日本脳低温療法・体温管理学会日本蘇生学会 開催資金募金
- (2) 募金期間: 2024 年 8 月 1 日～2025 年 7 月 20 日
- (3) 寄付金使途: 標記学会の事前準備と、当日の運営費用に充てさせていただきます
- (4) 募金目標額: 1,000,000 円
- (5) 募金責任者: 武田 吉正(東邦大学医療センター大森病院 麻酔科)
- (6) 寄付金のお申込方法:趣旨にご賛同頂けます際には、お手数とは存じますが、次頁のお申込書をご利用の上、お申し込み頂ければ幸いです。
- (7) 其他のご案内:当学会は免税団体ではございませんが、領収書の発行をご所望の際には、当運営事務局までお申し付け頂きますれば幸甚です。

第 28 回日本脳低温療法・体温管理学会

FAX：03-3496-2150までお送りください

標記学会の開催に賛同し、寄付を申し込みます

金 円也

貴社名：_____

ご担当者様：_____

ご所属部署：_____

ご住所：_____

TEL：_____ FAX：_____

メールアドレス：_____@_____

※貴社から銀行への送金控・記録書類等をもって、領収書に代えさせて頂きたく存じますが、
別途お入用の際には当事務局(TEL:03-3496-6950)までお申し付けください。